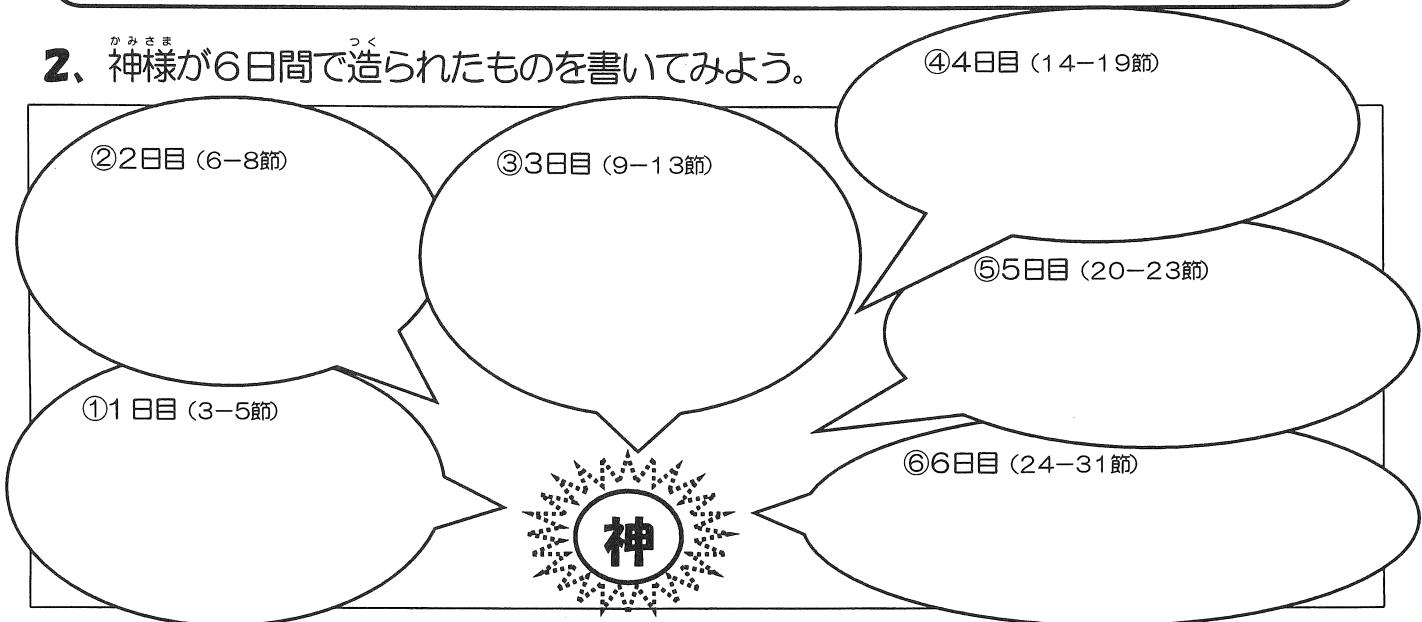


1、み言葉を書いて覚えましょう。

創世記 1・1

2、神様が6日間で造られたものを書いてみよう。



(1) 「はじめに」とは、どういう意味ですか。○をしよう。

- ①時間も空間も物質もまだないときに ②今日一日のはじめに ③赤ちゃんとして誕生したときに

(2) 「創造」とは、どういう意味ですか。○をしよう。

- ①頭の中で「こうかな?」と思ひえがくこと ②何の材料もないところから造ること
③材料と道具を使って物を作ること ④そうぞうしいこと

(3) 聖書の「神様」は、どんな神様ですか。○をしよう。

- ①人間が作ったもの言わぬ像 ②何もないところからすべてのものを造られたお方
③一番最初からおられたお方 ④八百万(やおよろず)の神

3、「ことば」で天地万物を造られた神様

言った「ことば」が、そのとおり実現するためには「造ろうとする意志」と、「造ることができる能力」が必要です。神様は、人間が生活するために良い環境を造ろうと意志され、その全知全能のお力で、宇宙、地球、植物、動物などを創造されたのです。…わかりますか。→(わかる・わからぬ)

4、「進化論」のまちがい

多くの日本人は、なんとなく「進化論」を信じ、人間はサルから進化したと思っています。では、「神の創造」と「進化論」の中身をくらべてみましょう。あなたの信じるほうに○をしよう。

	最初に何があったか	多くの種類の動植物があるわけ	なぜ命があるか	結論	あなたは、どちらを信じますか?
神の創造によると	神様	神様が造られた	神様が造られた	全ては神様の創造	
進化論によると	わからない	突然変異・偶然	わからない・偶然	わからない・偶然	

(3) 神様が、はじめに、ことばを出され、全知全能のお力で全てのものをお造りになりました。その中でわたしも造られ生かされていることを感謝します。…アーメン。

1、み言葉を書いて覚えましょう。

創世記 2・7

2、人間は、何と何からできていますか (2・7)。

にんげん からだ せいぶん せんぶ
人間の体の成分は全部
土の中にあります

①

と

いのち、れい、こころ、み、ふん
靈、心といった見えない部分です。

②

3、神様がそなえてくださった、人間に必要な
ものは何でしようか (1・29)。

4、人間は、ほかの動物とは違う、特別な造られたをしました (1・27)。

(1) 人間だけが内側に持っている特別な
ものは何ですか。

(2) 「神のかたち」とは何でしようか。○をしよう。

①目に見える体のかたち（手足など） ②目に見えない「靈や心」のかたち ③ヘアースタイル

(3) 「神のかたち」とは、体のことではなく、内側にある「心のかたち」のことです。
この「神のかたち」があるからこそ、神様との間で、できることは何でしようか。

[]

5、「神のかたち」に造られた人間に、与えられた3つの使命は何でしようか (1・28)。

①

②

③

6、「神のかたち」に造られた人間が、この3つの使命をはたすために、毎日必要なことは何でしようか。

[]

③ 神様、神様を礼拝し、祈り、聖書を読み、親しくお交わりしながら生きるものとしてください。そして、3つの使命をはたさせてください。・・・ アーメン。

1、サタンがどのようにエバをだましたか、調べてみましょう。

下の(1)~(5)の聖書箇所を読みくらべて、気づいたことを話しあいましょう。

(1) エデンの園について
創世記 2・8-9

神

(2) 神様の言葉
創世記 2・16-17

(3) サタンの言葉①
創世記 3・1

(4) エバの言葉
創世記 3・2-3

エバ

(5) サタンの言葉②
創世記 3・4-5

サタン

(1) エデンの園には、どんな木がありましたか (2・9)。

(2) エデンの園の中央には、どんな木がありましたか (2・9)。

(3) 食べて良いのは、どの木ですか (2・16)。 (4) 食べてはいけないのは、どの木ですか (2・17)。

(5) 神様の言葉 (2・16) とサタンの言葉 (3・1) をくらべてみましょう。サタンは神様の言葉をどのようにまげてエバに話していますか。

[]

(6) エバの言葉 (3・2-3) と神様の言葉 (2・16) をくらべて、エバはどこが間違っていますか。

[]

(7) サタンは、3つのうそを言ってエバをだました。それは何ですか。 をうめよう。

① けっして ことはない。 ② のようになる。 ③ 目が開け を知る者となる。

2、エバがサタンの声を聞いてから、アダムが木の実を食べてしまうまで、6つのステップがありました。動詞に注目して考えよう。

 サタンは、あなたにもこのようにゆうわくしてくるよ。

① ② ③ ④

おっと 夫に おっと 夫も

3、木の実を食べた結果、アダムとエバはどうなったでしょうか。○をしよう。

① 神を恐れて隠れた ② 責任のなすりあいをした ③ バタッと倒れて死んだ ④ 精神的に死んだ

4、サタンにだまされないためには、どうしたらよいですか。2つ答えよう。

①

②

『③ 神様、サタンにだまされないために、み言葉を正しく覚えて、サタンがだまそうとする時の6つのステップに気づかせてください。…』 アーメン。

1、神様は正しいお方ですから、罪をきちんと裁かれます。罪を犯したアダムとエバに「4つの罪のさばき」があたえられました。16~19節を読んで、線でむすぼう。

(A) 16節の前半



● ① 愛の苦しみ

(B) 16節の後半



● ② 死の苦しみ

(C) 17~18節



● ③ 子どもを産む苦しみ

(D) 19節



● ④ 労働の苦しみ

2、あなたは、この4つの苦しみを人類が背負っていると思いますか。○をしよう。

(思う・思わない)

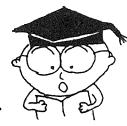
どうして?



でも、神様はアダムとエバをほろぼすことをしませんでした。生きて子を生み、人類が続くようにされました。又、皮の着物をあたえて体を守ってくださいました。そして、悔い改めて、神様のもとに立ちかえり、救われるよう計画してくださいました。その計画が3章15節なのです。

3、創世記3・15を書いてみよう。

「おまえ」とはサタンのこと、
「女のすえ(子孫)」とは
イエス様のことだよ。



4、イエス様がサタンのかしら(頭)をくだき、
サタンはイエス様のかかとをくだく、とい
うことですが、ほろびるのはどちらですか。

頭をくだくは「ほ
ろぼす」こと、か
かとをくだくとは
「十字架の死に追
いやる」という意
味です。

5、3章15節は、聖書に出てくる最初の「救いの預言」と言われています。人類が罪をおかしてすぐに、神様は救いの計画をスタートさせてくださいました。このことをどう思いますか。○をしよう。

①神様の愛に感謝

②すばやい助けにおどろき

③その他



神様、罪をおかして、ほろぼされてもしかたがない人間を救う計画を、こんなに
早くあたえてくださっていたことを知り感謝します。・・・ アーメン。

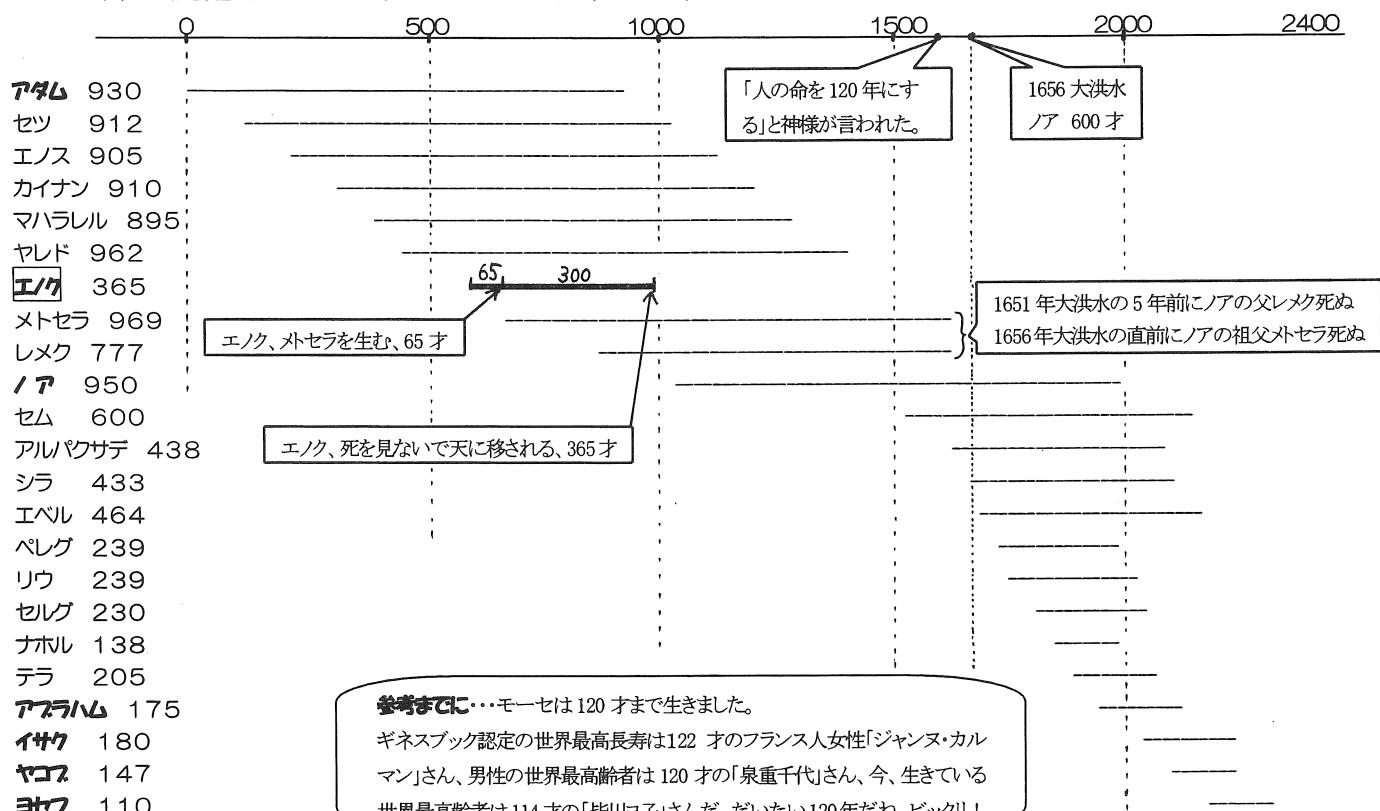
1. み言葉を書いて覚えましょう。

創世記 5・24

2. 21-23節を読んで、□に数字を入れよう。

エノクは □ 才のとき、メトセラを生み、□ 年間、神と共に歩んで
□ 才のとき、地上からいなくなつた。

3. 下の表を見ながら、寿命の変化を観察し話しあおう。特に、悪い時代に生きながら
も神に祝福された7代目のエノク、10代目のノアに、注目しよう。



(1) 7代目のエノクの寿命の特徴はなんでしたか。

①

②



(2) 死を見ないで（味わわないで）天に移されたのは、なぜですか。○をしよう。

神と(共に・別に)歩み、神に(喜ばれた・悲しまれた)者とあかしされていたから。

4. それは、エノクが神と共に歩むことを求め、その生き方を選びとったからなのです。
あなたはどうですか。○をしよう。（選びとります・選びといません・努力します）



神様、わたしたちもエノクのように、神様と共に歩むことを選びとります。
お導きください。・・・

アーメン。

C

1. み言葉を書いて覚えましょう。

創世記 6・9

2. ノアの時代は、悪い時代でした。どういうふうに悪かったでしょうか(①)。そして、神様は、どのように決心したでしょうか(②)(参考／5-7節、11-13節、17節)。

①

②

3. そのような時代に、ノアだけは「全き人」と呼ばれました(9節)。「全き人」とはどういう人でしょうか。あてはまるものに○をしよう。

①勉強やスポーツが何でもできる人

②神様を信頼し、従い、神様と共に歩んでいる人

③失敗を一つもしない人

④神様のお喜びになることを、いつでもしようと心に決めている人

4. 神様の裁きと救いのご計画は、大洪水によって裁き、箱舟によって救う、というものでした。ノアにとって神様の命令に従うことは、箱舟を造ることでした。ノアがどのような状況で従いぬいたか、下の表を参考にして、話しあってみよう。

項目	
人々の悪口	この時代、人々の心は、悪に満ちていた。
造った場所	水のある海や港ではなく、陸の上だった。
期間の長さ	約100年もかかった。これは、私たちの一生より長い時間です。
大きさ	長さ140m、幅23m、高さ14m、三階建て
構造	ただ浮かぶための箱の形で、前に進めない。エンジンも、かじも、こぐオールもない。

5. あなたなら、この神様の命令に従いぬけますか。

[はい · わい · ちょっとむずかしい]

人は、バカにするんじゃない?
君だったら、どう?
山の上に約100年も、巨大な
木の箱舟を作り続けている人を
見て「変人」だと思うんじゃないかな?



(3)

神様、ノアにならって神様の言われることに従う者となりたいです。

神様に従う信仰をあたえてください。・・・

アーメン。

1、み言葉を書いて覚えましょう。

創世記 7・5

2、大洪水による裁きのようすを、聖書から調べて□に書きこもう。

- (1) ノアが□才(6節)のとき、およそ□年間(ノア500才→600才)
かかって箱舟が完成した。
- (2) すべての動物と鳥が□と□の二つずつ、神様が決めたとおり箱舟に入った(8-9節)。
- (3) その□日後(10節)、□が破れ□が開いて
(11節)、□雨が降り、地は水でおおわれて(11節)、地上のすべての
生き物が死んだ(21節)。
- (4) □日間、水は地上に満ち(24節)、ついに箱舟はアララテ山についた(8章4節)。

3、昔のノアの時には水による裁きでしたが、未来には別の裁きと救いの方法が預言されています。①ルカ17・22-27、②Ⅱペテロ3・3-13を読んで、[]の中から選んで、表の①~④に書きこもう。

	じだい ノアの時代(旧約時代)	みらい 未来(終末の時)
さば 裁き	①	②
すく 救い	③	④

[ノアの箱舟 水(大洪水) キリストの十字架 火]

4、神様は、今すぐに裁くことをされないで、一人でも多く救われるため忍耐しておられます(Ⅱペテロ3・9)。私たちが生きている今は、どんな時代か、Ⅱコリント6・2を読んで□に書きこもう。

見よ、今は□の時、今は□の日である。



神様、今の恵みの時・救いの日に、熱心になって悔い改め、一人でも多く救われることができますように、わたしたちをきよめて用いてください。・・・アーメン。

1、み言葉を書いて覚えましょう。

そうせいき
創世記8・1

2、聖書を読み、質問に答えましょう（創世記8・1～22）。

① ノア 601才の2月27日、神様は何と言われたでしょう（14～17節）。

・ 16節 家族には… _____

・ 17節 動物には… _____

② 箱舟から出たノアは、初めに何をしたでしょう（20節）。

★食事をした ★遊んだ ★運動をした ★仕事をした ★礼拝をささげた

③ 箱舟に入らなかった人は、どうなりましたか（21節）。

★泳いでいた ★山に逃げた ★滅んだ ★別の舟に乗っていた

3、ノアの箱舟と大洪水は、何をあらわしているのでしょうか。線で結んでみよう。

大洪水★

★イエス様の十字架

箱舟★

★イエス様の十字架を信じる

箱舟に入る★

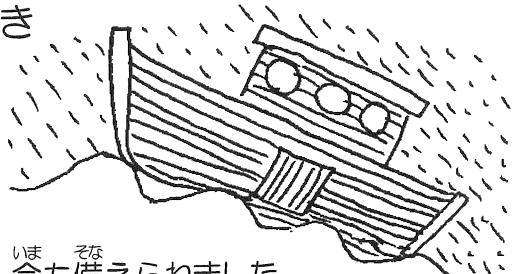
★罪の裁きからの救い

大洪水からの救い★

★神の裁き

4、あなたも、イエス様の十字架を信じたいですか。

★はい ★いいえ ★どうしよう？！



★ 神様は、裁きからの救いを、ノアの時代も、そして、今も備えられました。

③ 天の神様、十字架のキリストを信じることで、罪の裁きからの救いを与えてくださいありがとうございます。アーメン。

1、み言葉を書いて覚えましょう。

そうせいき
創世記9・13

2、聖書を読み、質問に答えましょう（創世記9・1～17）。

① 神様は、人の命をどのように考えておられるでしょう。選んでみよう（5～7節）。

★大切にされる ★軽く考えられる ★重く考えられる ★どうでもよい ★喜ばれる

② 神様は、人とすべての生き物に対して、どのような契約を結ばれましたか（11節）。

()

③ 契約のしるしは、何ですか（13節）。

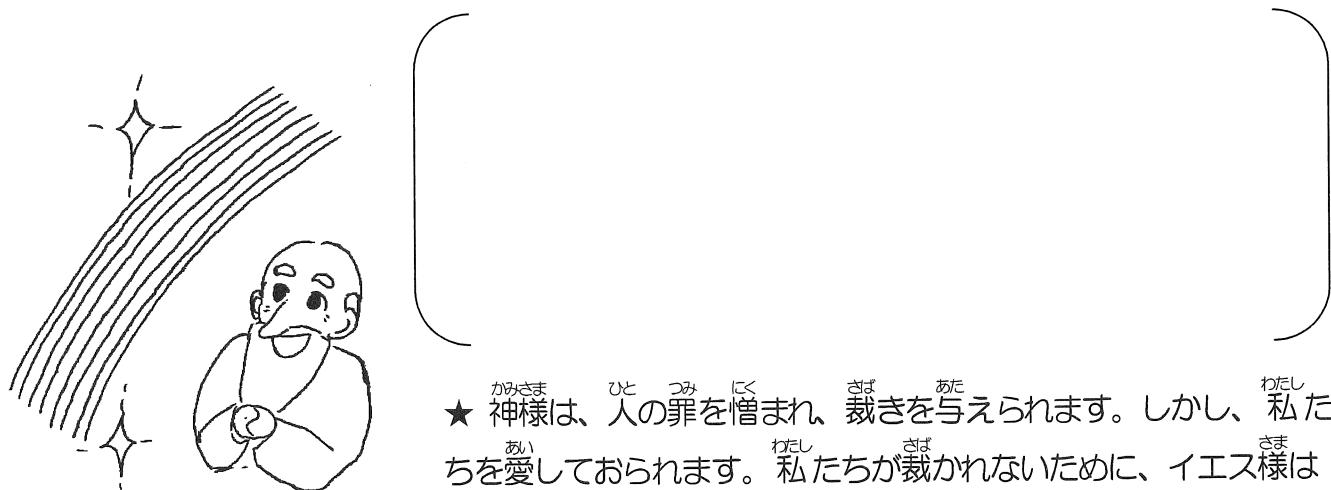
()

④ 神様が虹を見られるとき、何を思い起こされるのでしょうか（16節）。

()

3、神様は、大洪水で多くの人を滅ぼされました。それから、虹の契約を結ばれました。

神様は、どのようなお方だと思いますか。何でも自由に書いてみよう。



★ 神様は、人の罪を憎まれ、裁きを与えられます。しかし、私たちを愛しておられます。私たちが裁かれないために、イエス様は十字架にかかり、身代わりの裁きを受けられました。



神様、罪をもった私を愛し、裁きから私を救うイエス様の十字架に感謝いたします。アーメン。

1、み言葉を書いて覚えましょう。

IIコリント5・17

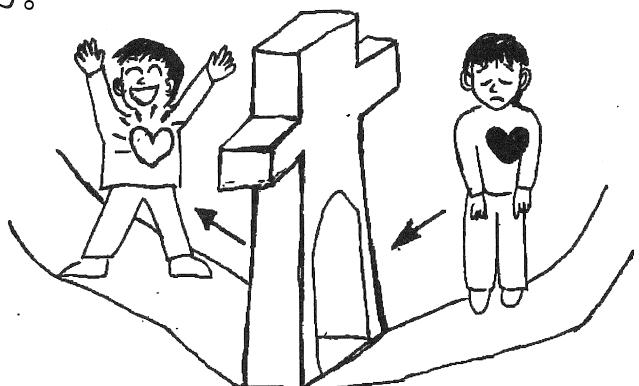
2、聖書を読み、質問に答えましょう（IIコリント5・15～17）。

①まことの神様は、どのような神様でしょうか。

★私たちを造られた神

★人がつくった神

②どのような人が、「新しく造られる」と書かれていますか（17節）。



③人が新しくなるためには、どうしたらよいでしょうか。

★良い事をする ★髪型を変える ★おしゃれをする ★悪いことは反省する

★教会に行く ★罪を悔い改めて、キリストの十字架を信じる ★勉強する

④新しく造られた人は、何のために生きるのでしょうか（15節）。

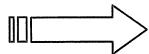
★自分のために生きる ★キリストのために生きる

☆キリストは、あなたを愛して十字架にかかるて死なれ、よみがえられました。

3、あなたは、新しくなりたいと思ったことがありますか。それは、どのような時ですか。

○ ない

○ ある



☆天と地と私たちを造られた神様は、キリストを信じる

ひと あたら つ か 人を、だれでも新しく造り変えてくださいます。



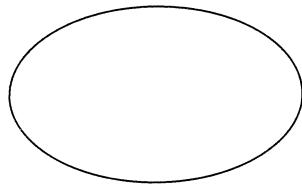
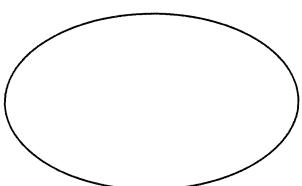
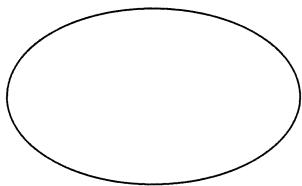
神様、自分のためだけに生きるのではなく、私を愛して十字架にかられた
キリストのために生きる者として、私を造り変えてください。アーメン。

1、み言葉を書いて覚えましょう。

ヨハネ 14・6

2、聖書を読み、質問に答えましょう（ヨハネ 14・6）。

①イエス様は、ご自分をどのように紹介しておられるでしょうか。



②道、真理、命とは、どのようなことでしょうか。線で結んでみよう。

「道」★

★ 神様のことを、わかるようにしてください

「真理」★

★ 罪の裁きから救われて、永遠の命がある

「命」★

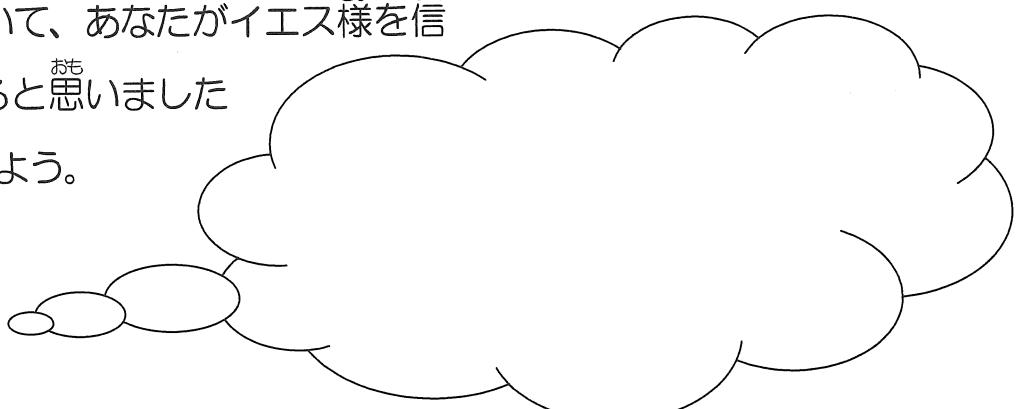
★ 罪が赦されて、神様のもとに行くことができる

③「だれでもわたしによらないでは、父のみもとに行くことはできない」とは、どのような意味だと思いますか（6節）。

○ 神様のもとに行く方法は、イエス様以外にもある

○ 神様のもとに行くためには、イエス様につながるしかない

3、今日のお話を聞いて、あなたがイエス様を信じたなら、どうなると思いましたか。自由に書いてみよう。



☆罪を悔い改めてイエス様を信じると、イエス様といっしょに生活できます。

③ 神様、道であり真理であり命であるイエス様を信じて、いつまでも神様と共に生きる者としてください。アーメン。

1、み言葉を書いて覚えましょう。

(ヨハネ3・15)

2、聖書を読み、質問に答えましょう（ヨハネ3・1～15）。

①神の国を見る（永遠の命をいただく）ためには、何が必要ですか（3節）。

()

②モーセは、荒野で青銅のへびを作って、さおの先に上げました。毒蛇にかまれた人たちとは、どうすれば救われたのでしょうか。今日のお話を思い出してみよう（14節）。

★蛇にさわる ★蛇を仰ぎ見る ★蛇のところに行く ★自分も蛇を作る

③モーセが作って上げた蛇の話は、何をあらわしていますか。線で結んでみよう。

毒蛇にかまれた人 ★

★ 新しく生まれた人

上げられた蛇 ★

★ イエス様の十字架

上げられた蛇を仰ぐ ★

★ 滅びにむかっている人

毒蛇にかまれた人が助かる ★

★ イエス様の十字架を信じる



④どのようにすれば、永遠の命をいただけるでしょう（15節）。

()

3、あなたは、永遠の命を持っていると思いますか。

はい

いいえ

わからない

☆イエス様の十字架は、自分の罪のためにあったと信じる人は、だれでも新しく生まれ、永遠の命をいただきます。

③ 神様、だれでもイエス様を信じるだけで、滅びではなく永遠の命を与えてくださったことを感謝します。アーメン。

1、み言葉を書いて覚えましょう。

ヨハネ4・14

2、聖書を読み、質問に答えましょう（ヨハネ4・1～29）。

①14節によると、イエス様が与えてくださる水は、どのようなものでしょう。いくつでも書き出してみよう。

②イエス様が与えてくださる水とは、何のことだと思いますか。

・のどが渴かない不思議な水
 •神様と共に生きる命
 •心が神様に満たされること
 •お家に水が湧いてくる
 •歳を取らなくなる水
 •罪を犯さなくてもよい新しい人生

③このお話には、命の水をいただくヒントがあります。今日のお話を思い出して線で結んでみよう。

16節「あなたの夫を呼びに行って、ここに連れてきなさい」★

★キリストを受け入れる

17節「わたしには夫はありません」★

★自分の罪を言い表す

26節「あなたと話をしているこのわたしが、それである」★

★命の水をいただいた

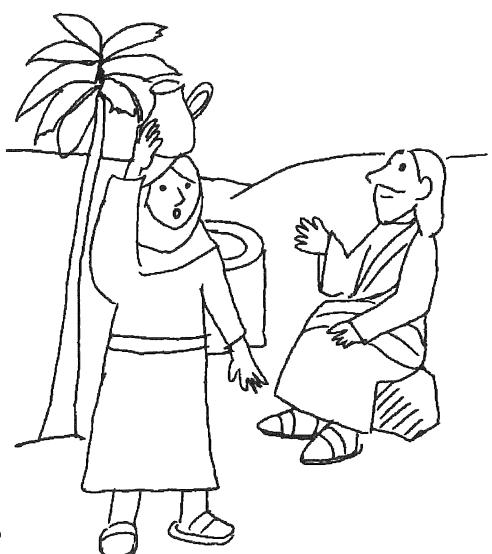
28、29節 人々にイエス様のことを伝えに行った★

★自分の罪を知る

3、だれでも、心に命の泉をもった喜びの人生を送ることができます。あなたも、命の水が欲しいですか。

はい　いいえ　わからない

☆ 罪を悔い改めイエス様を信じる人は、罪が赦され、罪を犯さなくてもよいように、聖霊の働きを受けるのです。



③ 神様、だれでも罪の赦しと、永遠に心が満たされる命の泉が与えられることに感謝いたします。アーメン。

1、み言葉を書いて覚えましょう。

ヨハネ8・12

2、聖書を読み、質問に答えましょう（ヨハネ8・1～12）。

①イエス様の所に連れてこられた女性は（4、5節）、

◎どのような人でしたか。 ()

◎モーセの律法は、何と命じていましたか。 ()

②イエス様は、人々の問い合わせにどのように答えられましたか（7節）。

()

③すると、どうなりましたか（9節）。

()

④なぜ人々は、いなくなつたのでしょうか。

- ・用事を思い出した
- ・光でなく闇の中にいた
- ・自分にも罪があるので、他の人を裁けなくなつた
- ・女の人がかわいそうになった

⑤どうすれば、命の光をもつことができるでしょうか（12節）。

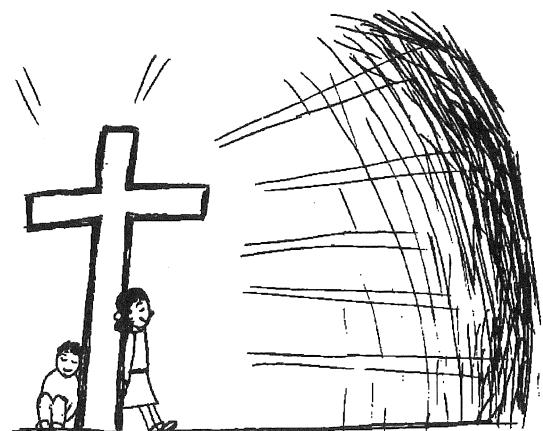
- ・明るい所にいる
- ・悪いことをしない
- ・自分の罪をイエス様にもって行く
- ・イエス様を心に受け入れる

3、あなたも光の中を歩みたいですか。

はい　いいえ　どうしよう

☆ 罪のあるままでイエス様のもとに行き、イエス様を受け入れる時、罪は赦され、命の光が与えられます。

③ 神様、どんな罪をも赦し、命の光を与えて
ください感謝します。アーメン。



2007年度 牧羊者 第Ⅱ巻

ワークC解説 7~9月

7
1

- 本日のみ言葉を書き入れ、覚えます。
- 第2問 神様が6日間で造られたものを、日ごとに書き込みます。答えは①光、②おおぞら、③陸と海、植物、④太陽、月、天体、⑤水の中の生き物、鳥、⑥動物、陸上の生物、人間、です。
(1)の答えは①、(2)は②、(3)は②と③です。

●第3問 読んで一緒に考えてください。

●第4問 進化論は、最初に何があったかわからない、進化の理由も偶然あるいは突然変異であり、なぜ自然淘汰、弱肉強食の方向性なのか、ということも良くわからない、という中身を持っています。つまり、最初の段階の存在理由も、進化の過程の理由、根拠もわからないけど、とにかく進化したのだ、ということです。自然を観察し、科学の成果に照らしてみると、これほど高度で複雑な宇宙・自然・動植物・人間は、知恵と力のあるデザイナーによって造られたのでなければ、存在し得ない、というのが結論です。進化論は「論」とあるように、証明することのできない仮説です。ですから、神の創造を信じるものはキリスト教信者(クリスチヤン)であり、進化論を信じる者は進化論信者ということができます。信じる方に○をします。

7
8

- 本日のみ言葉を書き入れ、覚えます。
 - 第2問 (2・7)はヒントの聖書箇所で「2章7節」(以後、同様に)の意味です。答えは①からだ、②命の息、です。「からだ」という語句は出てきませんが、「人を造り」の部分は、まず、からだを造ったということです。
- 第3問 答えは「食べ物」です。2章9節、16節も食べ物を備えてくださったことが書かれています。
- 第4問 答えは(1)「神のかたち」、(2)(3)会話、お話し、祈り、賛美、礼拝、など。人間同士が話ができるのは、同じ「神のかたち」を内側に持っているからです。持っていない動物や植物とは話しかけることができません。
- 第5問 ①繁栄(生めよ、ふえよ、地に満ちよ)、②地を従わせる、③生き物を治める、です。
- 第6問 聖書を読んで祈ること、お話しし、お交わりすること、です。「神のかたち」の根源である神様と毎日お話しし、お交わりすることです。

7
15

- 第1問 (1)~(5)の聖書箇所を読み比べて、エバがサタンに誘惑され、だまされていく様子を、み言葉から確認します。一つ一つの言葉を調べて確かめることができます。答えは(1)見て美しく、食べるに良いすべての木、(2)命の木、善悪を知る木、(3)園のどの木からでも、(4)善悪を知る木、(5)神様は「園のどの木からでも心のままにとって食べてよろしい」と言ったのに、サタンは「園にあるどの木からもにとって食べるなど、ほんとうに神が言わされたのですか」と、全く反対(うそ)の禁止事項の表現で問い合わせてきました。中身を否定し、恵みの表現を律法の表現に変えた言葉を、エバに吹き込んだのです。(6)エバは神様の言葉を明確には把握・理解せずに、あやふやな部分がありました。答えは、神様は「触れるな」とは言われていないこと、また、「きっと死ぬであろう」という強い断定的表現であったのに、エバは「死んではいけないから」という弱い消極的表現のように受け止めていた、ということです。(7)①死ぬ、②神、③善悪、が答え。訳によっては「神のように善悪を知る」というように②と③の答えを一緒に表現していますが、ここでは2つに分けて考えてください。
- 第2問 サタンとのやり取りで、サタンのだましの言葉を頭に受け入れてしまった段階で、改めて善悪を知る木の実を見ると、エバの心はサタンの策略のとおりに動いていきました。実際に罪を実行するまでの、心の変化を動詞に注目して把握しましょう。答えは、①見た、②思った、③取った、④食べた、⑤(夫に)与えた、⑥(夫も)食べた、です。ただし、②については、新改訳、新共同訳では「思う」という単語がないので、実質的意味として「思った」のだ、と説明してください。この次第に誘惑の深みにはまっていく段階は、すべての人に共通ではないでしょうか。私たちもドキッとして教訓を与えられる部分です。
- 第3問 答えは、①、②、④です。④の靈的に死んだ、とは神様との関係が断絶したということで、中身は①と同じです。「きっと死ぬ」と言われた神様の言葉は、からだの死の意味ではなく、「死」の本質である神様との断絶において、即、実現したのです。そして、後、からだも死ぬものとなつたのです。
- 第4問 答えは、①神様のみ言葉を正確に理解し覚えていること、②サタンの誘惑・だましの手順やステップに気づくこと、です。

7
22

- 第1問 3章16～19節は、神様が罪の裁きとして、エバとアダムに四つの苦しみを負わせる部分です。答えは(A)一③、(B)一①、(C)一④、(D)一①、です。16節後半の部分は、エバがアダムに対して隸属状態となる、という内容の表現です。神の秩序(最初にアダムが造られ、助け手としてエバが造られた)は言葉のとおりですが、この16節後半の本質、実際は「愛されたくても愛されない、愛したくても愛せない」という「愛の苦しみ」であると見ていくので、こう名づけました。食を得るために働く苦しみは、本来、エデンの園にはなかったわけです。現在も我々が働くのは食べるためにお金を得るためです。死の苦しみもまたエデンの園にはありませんでした。
- 第2問 小学生にどれだけ感じ取れるかわかりませんが、その年齢なりに感じ取ってもらえばと思います。理由があればそれも書きます。
- 第3問 ここで、本日のみ言葉を書き入れます。
- 第4問 かしら(頭)とかかとはどちらが致命傷になるかを考えます。答えは「サタン」です。
- 第5問 この個所は「原福音」「原初的福音」などと呼ばれ、聖書に最初に出てくる福音・救いの預言と言われています。①も②も○でしょう。他に思いがあれば③に書きます。

7
29

- 本日のみ言葉を書き入れ、覚えます。
- 第2問 答えは、65、300、365、です。
- 第3問 アダムからヨセフまでの寿命を表にしました。8月の「ノア」「大洪水」でも使えると思いますので、引き続いで用いてください。良く知っている名前は太字にし、特にエノクは四角で囲んでいます。神様の「人間の齢120年宣言」からだんだんと寿命が短くなっていることも話すと良いでしょう。横軸の1600年の辺り(ノア500才は、1556年、600才は1656年にあたります)を下に線を引き、その左右で寿命の長さをくらべると、はっきりと短くなっていることがわかります。答えは、(1)①短いこと、②死を見ないで天に移されたこと、です。(2)○は、「共に」、「喜ばれた」です。

- 第4問 自分も選び取ります、と決心して共に祈りましょう。

8
5

- 本日のみ言葉を書き入れ、覚えます。
- 第2問 ①すべてその心に思いはかることが、いつも悪いことばかりである。世は神の前に乱れて、暴虐が地に満ちていた。②すべての人を絶やそうと決心した。
- 第3問 答えは②、④です。
- 第4問 ノアは神様のご計画に忠実に従いました。それは具体的には、箱舟を建造することでした。その具体的な状況を表から確認し、どんなだったか想像して、どんなに大変なことだったかを知り、話し合いましょう。
- 第5問 そして、自分だったら従えるかを考えます。最後まで従うことが「全き人」の中身です。

8
12

- 本日のみ言葉を書き入れ、覚えます。7月29日の「エノク」の時のワークの中にある寿命の表を見ながら考えると良いと思います。
- 第2問 おもに7章を読んで、書き込み、大洪水の様子を調べます。ヒントは()の中に節の数字を書いています。最後にアララテ山に着いたことは8章4節を参考にします。答えは(1)600、100、(2)雄、雌、(3)7、大きいなる淵の源、天の窓、四十日四十夜、(4)150、です。箱舟に入った動物と鳥の数は、基本的に雄雌二つの一つがいであると思われます。それは、6・19～21、7・8～9、14～16に3回繰り返し「雄雌二つ」あるいは「一つがい」が「箱舟にはいった」と書いてあるからです。ただし、7・2～3には「清い獣と鳥は7つがい取って」とあります。これは食糧のため(6・21)と将来の祭壇のいけにえ(8・20)のために「取った」のでしょうか。この取ったもののうち必要なだけ箱舟に入れたのではないでしょうか。これらは「箱舟にはいった」とは書かれていません。7つがいずつ入れるのならば、箱舟の大きさは何倍にもならねばならなかっただろう。こういう不明確な部分を考慮して、このワークでは、従来よく言われていたとおりに「雄雌二つずつ」あるいは「一つがいずつ」としました。

また「天の窓」とは創世記1・7の「おおぞらの上の水」のこと、神様がある高度の軌道上に、全地球を覆う、落ちてこない水の層をおかれたと思われます。人工衛星はある軌道上をまわり、落ちてきません。引力と遠心力がつりあっているからです。この水が上空にあることで、地球全体が高温多湿状態になり、有害宇宙線もカットされ、治癒も早く、長寿が可能になったと思われます。また、大洪水で埋もれて後、石油石炭となった大量の植物や動物も地球全体に繁茂・生息可能であったと思われます。そして洪水により、大規模な地層が形成され、化石ができたのです。河川の自然堆積では動物の死体は腐り、決して化石はできませんし、1センチの地層ができるまでに途方もない時間がかかるでしょう。しかも、河川による堆積は非常に狭い範囲にすぎません。

- 第3問 悪に対する神様の裁きが、終末には火による裁きとして預言されていることを、聖書から学びます。答えは①水(大洪水)、②火、③箱舟、④キリストの十字架、です。
- 第4問 今の時代の恵みをⅡコリント6・2から確認し、悔い改めと伝道のために祈ります。答えは「恵み」「救い」です。

8
19

- 第1問 聖書を開き、暗唱聖句を書き入れます。
- 第2問 み言葉を輪読し、それぞれの質間に聖書から答えます。長いようであれば4～12節を割愛しても良いでしょう。
①ノアは、箱舟を造って入るときから出るまで神に従順でした。②箱舟から出ても彼は神第一に行動します。神に従順なノアと、箱舟に入らなかった人々との信仰の違いや、結果の違いを説明すると良いでしょう。
- 第3問 キリストの十字架の意味を説明し、神を信じ箱舟に入って救われたノアの生き方から、キリストを信じて救われることを説明します。
- 第4問 自由に答えてもらいます。「はい」という答えなら、罪からの救いが与えられていることを、共に感謝しましょう。必要に応じて罪の告白や悔い改めに導きます。「いいえ」、「どうしよう」なら、信じることのできない理由を聞いて、問題がなくなるように祈りましょう。

8
26

- 第1問 暗唱聖句を書き入れます。
- 第2問 聖書を輪読し、聖書を見ながら質間に答えます。①の答えは、「大切にされる」「重く考えられる」「喜ばれる」。神は、人を祝福してくださる方、命を尊重される方であり、裁きよりも救いを望んでおられます。
- 第3問 自由に答えてもらいます。神の裁きを厳しく感じる子どももあると思われます。神は、この世のすべてを創造され、すべてを支配しておられる方です。そして、罪をあいまいにされない正しい神は、私たちを愛して、ひとり子を十字架に掛けられました。救いを願い、犠牲を払われる愛の神であることを説明します。

9
2

- 第1問 暗唱聖句を書き入れます。
- 第2問 み言葉を輪読し、質間に答えます。①説教から答えてもらいます。②新共同訳を使っている場合は、「新しく造られる」を「新しく創造された者」に直すと良いでしょう。③「キリストにある」とは、どのような事かを確認する問題です。④自分のことばかり考えて生きる人生のむなしいことや、キリストのために生きることの素晴らしさを、説明できるように準備をしておくと良いでしょう。
- 第3問 自由に答えてもらいます。もし、自分中心や罪のことで新しくなりたいと思っているようであれば、罪の悔い改めとキリストを信じるように導き、祈ってあげましょう。

9
9

- 第1問 暗唱聖句を書き入れます。
- 第2問 ヨハネ14・1～7を読んでも良いですが、6節だけでも答えられる内容になっています。6節だけ読む場合には、一緒に読むと良いでしょう。聖書を見て答えてもらいます。説教の要点を確認する設問になっています。
- 第3問 キリスト信仰を自分のこととして考えてもらいます。信じることによる良い点を考える子どももあれば、信じることの悪い点を気にする子どももあるでしょう。理想的な答えより、本心を答えてもらいます。信じることに戸惑いがある場合、裁きよりキリストと共に祝福を説明し、祈ってあげましょう。

9
16

- 第1問 暗唱聖句を書き入れます。
- 第2問 み言葉を読み、それぞれの質間に答えます。②③は、説教を思い出して答えます。新しく生まれることが、青銅の蛇を仰ぐことであり、キリストの十字架を信じることであることを、わかつてもらうようにします。
- 第3問 正直に答えてもらいます。「はい」、「わからない」であるならその理由を聞いて祈ってあげましょう。「いいえ」であるなら、欲しいかどうか、もし欲しいならすぐに与えられることを話して導きましょう。

9
23

- 第1問 暗唱聖句を書き入れます。
- 第2問 聖書を輪読し、質間に答えます。朗読が長い場合には、13～29節まででも良いでしょう。
②いくつでも選んでもらいます。③解答が難しい場合は、自分の罪を知り、悔い改めてキリストを信じることが命の泉を持つことであることを説明します。
- 第3問 正直に答えられるように導きましょう。罪を悔い改め、イエス様を信じる人は、罪が赦されることを教え、共に祈りましょう。

9
30

- 第1問 暗唱聖句を書き入れます。
- 第2問 聖書を朗読し、質間に答えます。④は、「自分にも罪があるので、他の人を裁けなくなつた」。
⑤は、「自分の罪をイエス様にもっていく」と「イエス様を心に受け入れる」。
- 第3問 それぞれの答えに応じて祈ってあげましょう。